

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 22 年 3 月 4 日 (2010.3.4)

【公表番号】特表 2009-524893 (P2009-524893A)
 【公表日】平成 21 年 7 月 2 日 (2009.7.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-026
 【出願番号】特願 2008-552594 (P2008-552594)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 3 2 0 C

G 0 6 F 17/30 1 7 0 C

G 0 9 B 29/00 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 22 年 1 月 14 日 (2010.1.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

コンピュータで実施される、ロケーション検索を実行するための方法であって、サーバ上で、

前記サーバとは別個のクライアントシステムからロケーション検索クエリを受信するステップと、

前記ロケーション検索クエリに対応するキーワードを決定するステップと、

前記ロケーション検索クエリの前記キーワードに対応する、各々が地理的フィーチャに関する情報を含む 1 つまたは複数のドキュメントを特定するステップと、

前記 1 つまたは複数のドキュメントに対応する少なくとも 1 つの地理的ロケーションを含む地理的マップを、前記クライアントシステムにて表示されるよう、前記クライアントシステムに提供するステップと、

を含む方法。

【請求項 2】

前記特定された 1 つまたは複数のドキュメントの各ドキュメントは、前記検索クエリの前記決定されたキーワードに対応するトークンを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記キーワードを決定する前記ステップは、前記ロケーション検索クエリから句読記号および非ロケーションタームを削除するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記キーワードは、前記ロケーション検索クエリにおける 1 つまたは複数のタームの 1 つまたは複数の同義語を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 1 つまたは複数のドキュメントを特定する前記ステップは、前記キーワードに対応する正規表現を決定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記 1 つまたは複数のドキュメントは、地理的フィーチャに対応する複数のドキュメン

トを含むインデクス内にある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記複数のドキュメントは、前記地理的フィーチャに対応する地理的参照座標を含む、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 1 つまたは複数のドキュメントを特定する前記ステップは、前記 1 つまたは複数の各ドキュメントのスコアを決定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

それぞれのスコアは、複数のドキュメント内の前記キーワードの頻度、前記キーワードのうちの 1 つまたは複数を持つそれぞれのドキュメント内の 1 つまたは複数の語の一致、および前記キーワードに対応する地理的フィーチャのサイズに従う請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記提供するステップは、対応するドキュメントの最高スコアが前記 1 つまたは複数のドキュメントの上位 N 件中の次位のドキュメントについての次に高いスコアの予め定められた倍数よりも大きい場合に、1 つの地理的ロケーションを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

前記提供するステップは、前記 1 つまたは複数のドキュメントに対応する地理的ロケーションの上位 N 件を含み、前記上位 N 件は予め定められた範囲内のスコアを有するドキュメントを含む、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 12】

前記上位 N 件の各地理的ロケーションは、ロケーション識別子を含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記上位 N 件の前記各地理的ロケーションは、地理的マップイメージへの対応するリンクを含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

前記提供するステップは少なくとも前記 1 つの地理的ロケーションに対応する地理的マップイメージを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

前記地理的マップイメージは、少なくとも前記 1 つの地理的ロケーションを中心とし、少なくとも前記 1 つの地理的ロケーションの周りの予め定められたサイズより小さい領域を含む請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

少なくとも前記 1 つの地理的ロケーションは、全ての前記キーワードを共通に持つ領域の 2 つ以上の別個の地理的ロケーションを含み、前記地理的マップイメージは、前記 2 つ以上の地理的ロケーションに対応するタグを含む、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記 1 つまたは複数のドキュメントを特定するステップは、前記キーワードの順序とは無関係である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 18】

プログラムを実行する 1 つまたは複数の中央演算処理装置と、メモリと、

前記メモリに格納され、前記 1 つまたは複数の中央演算処理装置によって実行されるプログラムと、

を備える検索エンジンシステムであって、

前記プログラムは、

前記検索エンジンシステムとは別個のクライアントシステムからロケーション検索クエリを受信するための命令と、

前記ロケーション検索クエリに対応するキーワードを決定するための命令と、
前記ロケーション検索クエリの前記キーワードに対応する、各々が地理的フィーチャに関する情報を含む1つまたは複数のドキュメントを決定するための命令と、
前記1つまたは複数のドキュメントに対応する少なくとも1つの地理的ロケーションを特定する情報を含む地理的マップを、前記クライアントシステムで表示するよう、当該クライアントシステムに提供するための命令と、を含む、
検索エンジンシステム。

【請求項19】

コンピュータシステムの1つまたは複数のプロセッサにより実行される1つまたは複数のプログラムを格納するコンピュータ可読記憶媒体であって、前記1つまたは複数のプログラムは、

前記コンピュータシステムとは別個のクライアントシステムからロケーション検索クエリを受信するための命令と、

前記ロケーション検索クエリに対応するキーワードを決定するための命令と、
前記ロケーション検索クエリの前記キーワードに対応する、各々が地理的フィーチャに関する情報を含む1つまたは複数のドキュメントを決定するための命令と、

前記1つまたは複数のドキュメントに対応する少なくとも1つの地理的ロケーションを特定する情報を含む地理的マップを、前記クライアントシステムで表示するよう、当該クライアントシステムに提供するための命令と、を含む、
コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項20】

プログラムを実行する処理手段と、
メモリと、

前記メモリに格納され、前記処理手段によって実行されるプログラムと、
を備える検索エンジンシステムであって、

前記プログラムは、
前記検索エンジンシステムとは別個のクライアントシステムからロケーション検索クエリを受信するための命令と、

前記ロケーション検索クエリに対応するキーワードを決定するための命令と、
前記ロケーション検索クエリの前記キーワードに対応する、各々が地理的フィーチャに関する情報を含む1つまたは複数のドキュメントを決定するための命令と、

前記1つまたは複数のドキュメントに対応する少なくとも1つの地理的ロケーションを特定する情報を含む地理的マップを、前記クライアントシステムで表示するよう、当該クライアントシステムに提供するための命令と、を含む、
検索エンジンシステム。

【請求項21】

サーバのメモリに格納され、前記サーバとは別個のクライアントシステムから受信したロケーション検索クエリの実行に使用するためのデータ構造であって、

地理的フィーチャに関する情報を含む複数のドキュメントを含み、前記複数のドキュメント内のそれぞれのドキュメントは地理的ロケーション情報および補足情報を含み、前記地理的ロケーション情報は1つまたは複数の地理的ロケーションに対応するキーワード、前記1つまたは複数の地理的ロケーションに関連付けられている1つまたは複数の領域、および前記キーワードの同義語を含み、前記補足情報は前記1つまたは複数の地理的ロケーションに対応する参照座標を含む、データ構造。

【請求項22】

前記参照座標は、前記1つまたは複数の地理的ロケーションの緯度および経度を含む請求項21に記載のデータ構造。

【請求項23】

前記参照座標は、前記1つまたは複数の地理的ロケーションを囲む領域を含み、前記領域は予め定められたサイズよりも小さい請求項21に記載のデータ構造。

【請求項 2 4】

前記データ構造は、ハイパーテキストマークアップ言語（HTML）に適合する請求項 2 1 に記載のデータ構造。

【請求項 2 5】

前記それぞれのドキュメントの前記地理的ロケーション情報は、ロケーション検索クエリ内のタームの順序の影響を受けない請求項 2 1 に記載のデータ構造。